PAT-NO:

JP411087467A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 11087467 A

TITLE:

LOAD LOCK MECHANISM AND TREATMENT APPARATUS

PUBN-DATE:

March 30, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

SAEKI, HIROAKI

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

TOKYO ELECTRON LTD

COUNTRY

N/A

APPL-NO:

JP09262679

APPL-DATE:

September 10, 1997

INT-CL (IPC): H01L021/68, B65G049/00 , H01L021/02

#### ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a load lock mechanism in which a footprint can be reduced by a method wherein, in a load lock chamber which is provided with a first opening and a second opening and with a first entrance and a second entrance, the inside of the load lock chamber is shut off from a vacuum space in a vacuum chamber when the second opening agrees with the second entrance.

SOLUTION: A first load lock chamber and a second load lock chamber are moved in the up-and-down direction while their airtightness is being maintained inside a vacuum chamber 31. When the first load lock chamber on the lower side is situated in a lowering end, a first entrance 32A is blocked up by the sidewall of the vacuum chamber 31, and a second entrance 32B is situated in a second opening 31B at the vacuum chamber 31. In addition, when the second load lock chamber is situated in a rising end, a first entrance 33A is blocked up by the sidewall of the vacuum chamber 31, and a second entrance 33B is situated in the second opening 31B at the vacuum chamber 31. When the load lock chambers are situated respectively in the lowering end and the rising end, the first and second load lock chambers and a second conveyance chamber 40 are made to communicate or are shut off via a gate valve 34A and a gate valve 34B.

COPYRIGHT: (C)1999, JPO

## (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

#### (11)特許出願公開番号

## 特開平11-87467

(43)公開日 平成11年(1999) 3月30日

(51) Int.Cl. <sup>6</sup>	識別記号	FI
HO1L 2	·	H01L 21/68 A
B65G 4	9/00	B 6 5 G 49/00 C
H01L 2	1/02	H 0 1 L 21/02 Z
		審査請求 未請求 請求項の数7 FD (全 9 頁)
(21)出顧番号	特顧平9-262679	(71)出顧人 000219967
(22)出顧日	平成9年(1997)9月10日	東京エレクトロン株式会社 東京都港区赤坂5丁目3番6号 (72)発明者 佐伯 弘明 山梨県韮崎市藤井町北下条2381番地の1 東京エレクトロン山梨株式会社内 (74)代理人 弁理士 小原 撃

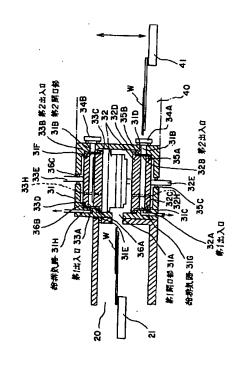
## (54) 【発明の名称】 ロードロック機構及び処理装置

#### (57)【要約】

(修正有)

【課題】フットプリントを削減することができ、処理室 のレイアウトの自由度を高めることができるロードロッ ク機構及び処理装置を提供する。

【解決手段】ロードロック機構は、真空圧側である第1 搬送室20とは第1開口部31Aで大気圧側である第2 搬送室40とは第2開口部31Bでそれぞれ連通可能な 真空室31を備え、真空室31に大気圧側の下側の第2 開口部31Bを開閉する第1ゲートバルブ34Aを設け ると共に真空室31内にシール部材35Cにより気密を 保持しながらその内部を昇降する第1ロードロック室3 2を設け、第1ロードロック室32は第1、第2開口部 31A、31Bそれぞれに対応する第1、第2出入口3 2A、32Bを有し、且つ、第2開口部31Bと第2出 入口32Bが一致する時には第1ロードロック室32内 を真空室31の真空空間から遮断することを特徴とす る。



### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 真空圧側とは第1開口部で大気圧側とは 第2開口部でそれぞれ連通可能な真空室を備えたロード ロック機構において、上記真空室に大気圧側の第2開口 部を開閉する開閉機構を設けると共に上記真空室内に気 密を保持しながらその内部を移動するロードロック室を 設け、上記ロードロック室は第1、第2開口部それぞれ に対応する第1、第2出入口を有し、且つ、第2開口部 と第2出入口が一致する時には上記ロードロック室内を 上記真空室の真空空間から遮断することを特徴とするロ 10 ードロック機構。

【請求項2】 上記ロードロック室は上記真空室内で上 下方向で移動可能に構成されたことを特徴とする請求項 1に記載のロードロック機構。

【請求項3】 上記真空室内に上下二段の上記ロードロ ック室を設けると共に上記真空室に上記各ロードロック 室それぞれの第2出入口に対応する第2開口部を上下に それぞれ設けたことを特徴とする請求項1または請求項 2に記載のロードロック機構。

【請求項4】 上記ロードロック室に給排気口を設けた 20 ことを特徴とする請求項1~請求項3のいずれか1項に 記載のロードロック機構。

【請求項5】 上記ロードロック室内に被処理体を上下 方向に移動させる昇降手段を設けたことを特徴とする請 求項1~請求項4のいずれか1項に記載のロードロック 機構。

【請求項6】 上記ロードロック室に上記被処理体を冷 却する冷却手段を設けたことを特徴とする請求項1~請 求項5のいずれか1項に記載のロードロック機構。

【請求項7】 被処理体にそれぞれ所定の処理を施す複 30 数の処理室と、各処理室に対して上記被処理体を搬出入 する際に真空圧側と大気圧側を連絡するロードロック機 構とを備え、且つ上記ロードロック機構は真空圧側とは 第1開口部で大気圧側とは第2開口部でそれぞれ連通可 能な真空室を有する処理装置において、上記真空室に第 2開口部を開閉する開閉機構を設けると共に上記真空室 内に気密を保持しながらその内部を移動するロードロッ ク室を設け、上記ロードロック室は第1、第2開口部そ れぞれに対応する第1、第2出入口を有し、且つ、第2 開口部と第2出入口が一致する時には上記ロードロック 室内を上記真空室の真空空間から遮断することを特徴と する処理装置。

## 【発明の詳細な説明】

【発明の属する技術分野】本発明は、ロードロック機構 及び処理装置に関する。

[0002]

【従来の技術】半導体製造工程におけるウエハの処理は 現在の6インチあるいは8インチの半導体ウエハ (以

ウエハに移行する傾向にある。これに伴って半導体製造 装置は12インチウエハ対応したのものが開発されつつ ある。12インチウエハの時代は、ウエハが大口径化、 大重量化し、各半導体製造関連装置が益々大型化する。 【0003】例えば、図6は複数の処理を連続的に行う マルチチャンバー処理装置(以下、単に「処理装置」と 称す。)の一例を示す平面図である。この処理装置は、 同図に示すように、所定の真空度に保持され且つ例えば エッチング処理や成膜処理等をそれぞれ個別に行う複数 の処理室1と、各処理室1に対してゲートバルブ2Aを 介して連通、遮断可能に連結され且つ各処理室1の真空 度に見合った真空雰囲気下でウエハWを一枚ずつ搬送す る第1搬送室3と、第1搬送室3に対してゲートバルブ 2Bを介して連通、遮断可能に連結され且つ第1搬送室 3の真空度に見合った真空雰囲気を作る二系列のロード ロック室4と、各ロードロック室4に対してゲートバル ブ2Cを介して連通、遮断可能に連結され且つ各ロード ロック室4に対して大気圧雰囲気下でウエハWを一枚ず つ搬送する第2搬送室5と、第2搬送室5に対してゲー トバルブ2Dを介して連通、遮断可能に連結され且つウ エハWをキャリア単位で収納するキャリア収納室6とを 備えている。そして、第1、第2搬送室3、5にはそれ ぞれウエハ搬送装置3A、5Aが配設され、各ウエハ搬 送装置3A、5Aのハンドリングアームを介してウエハ Wを一枚ずつ搬送するようにしてある。尚、図6におい て4AはウエハWを載置する温度調整可能な載置台で、 この載置台4Aはロードロック室4とでロードロック機 構を構成し、載置台4Aを介してウエハWを所定温度に 調整するようにしてある。

2

【0004】そして、例えば左側のキャリア収納室6内 のウエハWについて所定の処理を行う場合には、ゲート バルブ2Dが開くと共に第2搬送室5内のウエハ搬送装 置5Aが駆動し、キャリア室6のキャリアCからウエハ Wを一枚取り出した後、ゲートバルブ2Dを閉じてキャ リア室6と第2搬送室5とを遮断する。次いで、左側の ロードロック室4のゲートバルブ2Cが開くと共にウエ ハ搬送装置5Aを介して第2搬送室5からロードロック 室4内の載置台4A上へウエハWを移載した後、ゲート バルブ2Cを閉じる。次いで、ロードロック室4の真空 40 排気装置 (図示せず) が駆動して室内を真空引きして所 定の真空雰囲気を作る。ロードロック室4が所定の真空 雰囲気になり、ウエハWが所定の温度になると、ゲート バルブ2日が開くと共に第1搬送室3のウエハ搬送装置 3 Aが駆動し、ロードロック室4 内のウエハWを真空雰 囲気下で第1搬送室3内へ搬入し、そのゲートバル2B を閉じる。引き続き、例えば左側の処理室1のゲートバ ルブ2Aを開き、ウエハ搬送装置3Aを介して第1搬送 室3から処理室1内へウエハWを移載し、そのゲートバ ルブ2Aを閉じ、処理室1内で所定の処理例えば成膜処 下、「単にウエハ」と称す。)から一気に12インチの 50 理を行う。この間、他の処理室1内ではエッチング処理

等の処理を並行して行っている。

【0005】その後、例えば右側の処理室1内で所定の 処理が終了すれば、そのゲートバルブ2Aを開き、第1 搬送室3内へ処理済みのウエハWを搬入する。次いで、 右側の既に真空引きされているロードロック室4のゲー トバルブ2Bが開き、ウエハ搬送装置3Aを介して処理 済みウエハをロードロック室4内へ移載してゲートバル ブ2Bを閉じる。次いで、ロードロック室4内を大気圧 に戻した後、ゲートバルブ2Cを開き、ロードロック室 ア収納室6内のキャリアCへ処理済みウエハを戻す。こ の間に左側の処理室1での処理を終え、第1搬送室3の ウエハ搬送装置3Aを介して左側の処理室1から右側の 処理室1へウエハWを移載する。この動作と並行して次 に処理すべきウエハWを左側のキャリア収納室6内から 取り出し、左側のロードロック室4内を経由して左側の 処理室1へウエハWを搬入し、成膜処理を行う。

【0006】つまり、従来の処理装置の場合には、真空 圧側と大気圧側との連絡通路として二系列のロードロッ ク室4が配置され、各ロードロック室4を効率的に利用 20 してウエハの搬送効率を高め、処理装置のスループット 向上に寄与している。

## [0007]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来の 処理装置の場合には、パーティクルの発生を極力抑制す る意味等からも第1搬送室3内のウエハ搬送装置3Aの 駆動部を少しでも削減する必要があり、ウエハ搬送装置 3Aのハンドリングアームの上下方向の動きをなくし、 搬送高さを同一にして水平方向のみで駆動するようにし ているため、二系列のロードロック室4を並列配置せざ 30 る得ず、ロードロック室4のフットプリントが広くなる という課題があった。また、今後、ウエハが12インチ の時代になると、配線構造が益々多層化し、処理装置で の処理数即ち処理室1も増加する傾向にあるが、従来の 処理装置の場合には並列配置された二系列のロードロッ ク室4によって処理室1のレイアウトが大幅に制限され るという課題があった。

【0008】本発明は、上記課題を解決するためになさ れたもので、フットプリントを削減することができ、ひ いては処理室のレイアウトの自由度を高めることができ るロードロック機構及び処理装置を提供することを目的 としている。

#### [0009]

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1に記載 のロードロック機構は、真空圧側とは第1開口部で大気 圧側とは第2開口部でそれぞれ連通可能な真空室を備え たロードロック機構において、上記真空室に大気圧側の 第2開口部を開閉する開閉機構を設けると共に上記真空 室内に気密を保持しながらその内部を移動するロードロ

それぞれに対応する第1、第2出入口を有し、且つ、第 2開口部と第2出入口が一致する時には上記ロードロッ ク室内を上記真空室の真空空間から遮断することを特徴 とするものである。

4

【0010】また、本発明の請求項2に記載のロードロ ック機構は、請求項1に記載の発明において、上記ロー ドロック室は上記真空室内で上下方向で移動可能に構成 されたことを特徴とするものである。

【0011】また、本発明の請求項3に記載のロードロ 4内のウエハWを第2搬送室5を経由して左側のキャリ 10 ック機構は、請求項1または請求項2に記載の発明にお いて、上記真空室内に上下二段の上記ロードロック室を 設けると共に上記真空室に上記各ロードロック室それぞ れの第2出入口に対応する第2開口部を上下にそれぞれ 設けたことを特徴とするものである。

> 【0012】また、本発明の請求項4に記載のロードロ ック機構は、請求項1~請求項3のいずれか1項に記載 の発明において、上記ロードロック室に給排気口を設け たことを特徴とするものである。

【0013】また、本発明の請求項5に記載のロードロ ック機構は、請求項1~請求項4のいずれか1項に記載 の発明において、上記ロードロック室内に被処理体を上 下方向に移動させる昇降手段を設けたことを特徴とする ものである。

【0014】また、本発明の請求項6に記載のロードロ ック機構は、請求項1~請求項5のいずれか1項に記載 の発明において、上記ロードロック室に上記被処理体を 冷却する冷却手段を設けたことを特徴とするものであ る。

【0015】また、本発明の請求項7に記載の処理装置 は、被処理体にそれぞれ所定の処理を施す複数の処理室 と、各処理室に対して上記被処理体を搬出入する際に真 空圧側と大気圧側を連絡するロードロック機構とを備 え、且つ上記ロードロック機構は真空圧側とは第1開口 部で大気圧側とは第2開口部でそれぞれ連通可能な真空 室を有する処理装置において、上記真空室に第2開口部 を開閉する開閉機構を設けると共に上記真空室内に気密 を保持しながらその内部を移動するロードロック室を設 け、上記ロードロック室は第1、第2開口部それぞれに 対応する第1、第2出入口を有し、且つ、第2開口部と 第2出入口が一致する時には上記ロードロック室内を上 記真空室の真空空間から遮断することを特徴とするもの である。

#### [0016]

【発明の実施の形態】以下、図1~図5に示す実施形態 に基づいて本発明を説明する。まず、本実施形態のマル チチャンバー処理装置(以下、単に「処理装置」と称 す。)は、例えば図1に示すように、成膜処理やエッチ ング処理等の処理を連続的に行う複数(図1では4室) の処理室10と、これらの処理室10に対してゲートバ ック室を設け、上記ロードロック室は第1、第2開口部 50 ルブ (図示せず、以下同様) 21を介して連通、遮断可

能にそれぞれ連結された多角形状の第1搬送室20と、 第1搬送室20に対して連結されたロードロック機構3 0と、このロードロック機構30の左右両壁面に対して 後述するゲートバルブを介して連通、遮断可能に連結さ れた第2搬送室40と、これらの第2搬送室40に対し てゲートバルブ51を介して連結、遮断可能に連結され た複数(図1では4室)並列配置されたキャリア収納室 50とを備えている。そして、第1、第2搬送室20、 40内にはそれぞれウエハを一枚ずつ搬送するウエハ搬 送装置21、41がそれぞれ配設されている。図1から も明らかなように本実施形態の処理装置はロードロック 機構30を一系列のみ有し、処理装置のフットプリント が従来と比較して削減され、処理室10のレイアウト上 の自由度が高くしてある。このロードロック機構30を 中心に示した図が図2である。図2は図1のII-II 線方向の断面図である。

【0017】そこで、本実施形態のロードロック機構3 0について図2を参照しながら以下説明する。本実施形 態のロードロック機構30は、同図に示すように、例え ば矩形状の真空室31を備え、真空室31を介して真空 20 下でウエハを搬送する第1搬送室20と大気圧下でウエ ハ搬送する第2搬送室40を連絡するようにしてある。 即ち、真空室31の3つの側壁には第1、第2搬送室2 0、40がそれぞれ連結されている。真空室31内には 第1、第2ロードロック室32、33が上下二段に設け られている。そして、真空室31の第1搬送室20との 境界になる側壁にはその上下方向中央に配置した第1開 口部31Aが形成され、真空室31の左右の第2搬送室 40との境界になる左右両側壁にはその上部及び下部に 配置した第2開口部31B、31Bがそれぞれ形成され 30

【0018】そして、第1、第2ロードロック室32、 33はいずれも真空室31内で気密を保持しながら上下 方向に移動できるようにしてある。 第1、第2ロードロ ック室32、33の内部はウエハWを載置する空間とし て形成され、これらの内部空間はそれぞれ第1搬送室2 0側の側壁で第1出入口32A、33Aが開口し、第2 搬送室40側の左右両側壁で第2出入口32B、33B がぞれぞれ開口している。下側の第1ロードロック室3 室31の側壁で閉塞されると共に第2出入口32Bが真 空室31の第2開口部31Bに位置している。また、上 側の第2ロードロック室33が上昇端に位置する時に は、第1出入口33Aが真空室31の側壁で閉塞される と共に第2出入口33Bが真空室31の第2開口部31 Bに位置している。更に、真空室31の上下の第2開口 部31日、31日の外壁面には第1、第2ゲートバルブ 34A、34Bがそれぞれ取り付けられ、第1、第2ロ ードロック室32、33がそれぞれ下降端及び上昇端に

2ロードロック室32、33と第2搬送室40との間が それぞれ連通し、あるいは遮断されるようにしてある。 【0019】また、第1搬送室20内のウエハ搬送装置 21はハンドリングアームを水平面内で回転及び屈伸を 行って真空室31の第1開口部31Aを介して第1、第 2ロードロック室32、33に対してウエハWを搬出入 するようにしてある。従って、パーティクルの発生を嫌 う第1搬送室20では第1、第2ロードロック室32、 33に対して一箇所の第1開口部31Aを介して同一の 搬送高さでウエハWを搬出入するようにしてある。ま た、第2搬送室40内のウエハ搬送装置41は昇降駆動 機構及び水平移動機構を備え、上下の第2開口部31 B、31B間で昇降すると共にそれぞれの高さにおいて ハンドリングアームを水平面内で回転及び屈伸を行い、 しかも図1に示すように第2搬送室40と対向する各キ ャリア収納室50間で水平移動を行い、各キャリア収納 室50と第1、第2ロードロック室32、33との間で ウエハWを搬送するようにしてある。

6

【0020】図2に示すように真空室31内の下方に位 置する第1ロードロック室32下面の外周には段部32 Cが形成されていると共に真空室31の内壁面には段部 32Cに対応する段部31Cが形成され、第1ロードロ ック室32が下降端に位置する時に両段部31C、32 Cがシール部材35Aを介して係合し、第1ロードロッ ク室32内を真空室31内の真空空間から遮断してい る。また、第1ロードロック室32上端の外周にはフラ ンジ部32Dが形成されていると共に真空室31の内壁 面にはフランジ部32Dに対応する段部31Dが形成さ れ、第1ロードロック室32が下降端に位置する時に段 部31Dとフランジ部32Dがシール部材35Bを介し て係合し、第1ロードロック室32内を真空室31内の 真空空間から遮断している。シール部材35A、35B は例えば一体化物として形成され、第1ロードロック室 32が真空室31内で昇降する時に第1ロードロック室 32と一体的に移動するようにしてある。第1ロードロ ック室32の側壁にはその内部とは連通しないが上面と 下面を連通させる通気路32Hが形成されている。

【0021】また、第1ロードロック室32の下面中央 には昇降ロッド32Eが連結され、この昇降ロッド32 2が下降端に位置する時には、第1出入口32Aが真空 40 Eを介して第1ロードロック室32を昇降操作するよう にしてある。この昇降ロッド32Eは第1ロードロック 室32から垂下して真空室31の底面中央の貫通孔を貫 通し、下方に配設された図示しない昇降駆動機構によっ て駆動するようにしてある。 第1 ゲートバルブ34 Aを 開放した場合、第1ロードロック室32は大気圧と真空 空間の境界になるため、その時の差圧で第1ロードロッ ク室32が押し上げられるため、その昇降駆動機構には 常に押上力と拮抗する力を常時付与しておく必要があ る。尚、昇降ロッド32Eと貫通孔間にはシール部材3 位置する時に各ゲートバルブ34A、34Bを介して第 50 5Cが介在し、昇降ロッド32Eが貫通孔31Eにおい

て気密を保持しながら昇降するようにしてある。

【0022】第2ロードロック室33下面の外周にはフ ランジ部33Cが形成されていると共に真空室31の内 壁面にはフランジ部33Cに対応する段部31Eが形成 され、第2ロードロック室33が上昇端に位置する時に 段部31Eとフランジ部33Cがシール部材36Aを介 して係合し、第2ロードロック室33内を真空室31内 の真空空間から遮断している。また、第2ロードロック 室33上端の外周には段部33Dが形成されていると共 に真空室31の内壁面には段部33Dに対応する段部3 1 Fが形成され、第2ロードロック室33が上昇端に位 置する時に段部31Fと段部33Dがシール部材36B を介して係合し、第2ロードロック室33内を真空室3 1内の真空空間から遮断している。シール部材36A、 36 Bは一体化物として形成され、第2ロードロック室 33が真空室31内で昇降する時に第2ロードロック室 33と一体的に移動するようにしてある。第2ロードロ ック室33の側壁にはその内部とは連通しないが上面と 下面を連通させる通気路33Hが形成されている。ま た、第2ロードロック室33の上面中央には昇降ロッド 20 33Eが取り付けられ、この昇降ロッド33Eを介して 第2ロードロック室33を昇降操作するようにしてあ る。この昇降ロッド33Eは第2ロードロック室33か ら垂直上方へ延設されて真空室31の上面中央の貫通孔 を貫通し、上方に配設された図示しない昇降駆動機構に よって駆動するようにしてある。 第2ロードロック室3 3の場合には第1ロードロック室32の場合とは逆向き の大気圧が作用するため、その昇降駆動機構には常に第 2ロードロック室33の押下力と拮抗する力を常時付与 しておく必要がある。尚、36Cは昇降ロッド33Eと 30 貫通孔間に介在するシール部材である。

【0023】また、上記真空室31の上下には真空排気 装置(図示せず)に連結された第1、第2給排気路31 G、31Hが形成され、第1、第2給排気路31G、3 1Hを介して第1、第2ロードロック室32、33内を 真空引きするようにしてある。第1給排気路31Gは例 えば第1ロードロック室32が係合する段部31Bと段 部31Dの略中間位置で第1ロードロック室32の第1 出入口32Aと対向する位置で開口している。また、第 2給排気路31Hは例えば第2ロードロック室33が係 合する段部31Eと段部31Fの略中間位置で第2ロー ドロック室33の第1出入口33Aと対向する位置で開 口している。尚、各給排気路31G、31Hが第1、第 2ロードロック室32、33の第1出入口32A、33 Aと対向しない位置にある場合には、各ロードロック室 32、33には各給排気路31G、31Hと連通する給 排気路を側壁に設け、それぞれの内部を給排気するよう にしても良い。

【0024】図3、図4はそれぞれ第1、第2ロードロ

第2ロードロック室32、33は各図に示すようにいず れもウエハWを昇降し、温度調節する機構を備えてい

【0025】即ち、第1ロードロック室32は、図3に 示すように、下部と上部の間にウエハWを収納する空間 が形成され、下部がウエハWの載置部として形成されて いる。この載置部内には3本のピンが互いに連結して構 成されたスリーピン32Fが配設され、このスリーピン 32Fは昇降ロッド32Eを貫通する棒部材を介して昇 10 降機構(図示せず)に連結されている。従って、図3に 示すようにスリーピン32Fは昇降機構を介して実線位 置から一点鎖線位置まで昇降した時にその上端が載置面 から突出してウエハWを水平に支持し、下降端に達した 時にその上端が載置面から退没してウエハWを載置面に 載置するようにしてある。 更に、 図3では破線で示すよ うに、載置部内にはスリーピン32Fと干渉しないよう に温度調節機構32Gが配設され、この温度調節機構3 2Gを介して載置面全面を所定温度に調節するようにし てある。温度調節機構32Gは冷却機構と加熱機構とか らなっている。冷却機構は、例えば載置面近傍を蛇行す る冷媒通路と、この冷媒通路に冷媒を循環させる冷媒供 給機構とを備え、冷媒供給機構を介して冷媒が冷媒通路 を循環する間にウエハW全面を均等に冷却するようにし てある。また、加熱機構は、例えば載置面近傍に配設さ れた面ヒータまたは載置面近傍を蛇行するコイルヒータ 等を備え、面ヒータまたはコイルヒータによってウエハ W全面を均等に加熱するようにしてある。

【0026】第2ロードロック室33は、図4に示すよ うに、下部と上部の間にウエハWを収納する空間が形成 され、下部がウエハWの載置部として形成されている。 この載置部内には3本のピンが互いに連結して構成され たスリーピン33Fが配設され、このスリーピン33F は第2ロードロック室33の上部を経由して昇降ロッド 33Eを貫通する棒部材を介して昇降機構 (図示せず) に連結されている。従って、図4に示すようにスリーピ ン33Fは昇降機構を介して実線位置から一点鎖線位置 まで昇降した時にその上端が載置面から突出してウエハ Wを水平に支持し、下降端に達した時にその上端が載置 面から退没してウエハWを載置面に載置するようにして ある。更に、図4では破線で示すように、載置部内には スリーピン33Fと干渉しないように温度調節機構33 Gが配設され、この温度調節機構33Gを介して載置面 全面を所定温度に調節するようにしてある。温度調節機 構33Gは上述の温度調節機構32Gと同様に冷却機構 及び加熱機構とからなっている。

【0027】次に、図1~図4を参照しながら処理装置 の動作について説明する。まず、処理装置で処理すべき 所定枚数のウエハWが収容されたキャリアを処理装置正 面に配列された4箇所のキャリア収納室50へ収納す ック室32、33を拡大して示す構成図である。第1、 50 る。しかる後、処理装置がコントローラの制御下で駆動

すると、例えば、図1の左端のゲートバルブ51が開く と共に第2搬送室40内のウエハ搬送装置41がそのゲ ートバルブ51の前まで移動する。次いで、ウエハ搬送 装置41が駆動してハンドリングアームを介してキャリ ア内のウエハを一枚取り出す。その後、ゲートバルブ5 1が閉じると共にウエハ搬送装置41がロードロック機 構30の側面へ接近する。これと並行して例えばロード ロック機構30の下側の第1ゲートバルブ34Aが駆動 して真空室31の第2開口部31B及び第1ロードロッ ク室32の第2出入口32Bを開放し、第1ロードロッ 10 ク室32は大気圧の第2搬送室40と連通する。

【0028】次いで、ウエハ搬送装置41が駆動してハ ンドリングアームを介してウエハを第1ロードロック室 32内の載置面中央へ搬送すると、図3の一点鎖線で示 すようにスリーピン32Fが実線位置から一点鎖線位置 まで上昇し、ウエハ搬送装置41からウエハWを持ち上 げる。この状態でウエハ搬送装置41のハンドリングア ームが第1ロードロック室32から後退した後、第1ゲ ートバルブ34Aが閉じて第1ロードロック室32を大 気圧側の第2搬送室40から遮断する。これと並行して 20 第1ロードロック室32内ではスリーピン32Fが下降 してウエハWを載置面上へ載置する。この時、載置面は 温度調節機構32Gを介して所定の温度に調節されてい るため、載置面上のウエハWの温度は所定温度に調節さ れる。一方、第1搬送室20及び真空室31は真空引き により所定の真空度に達している。

【0029】第1ロードロック室32内が第1ゲートバ ルブ34Aにより第2搬送室40の大気圧側から遮断さ れた状態で、真空室31の給排気路31Gを介して第1 ロードロック室32内を真空引きし所定の真空度にす る。第1ロードロック室32内が所定の真空度に達した ら昇降ロッド32日を介して第1ロードロック室32が 真空室31内で気密状態(内部の真空度)を保持しなが ら図2の実線位置から一点鎖線位置まで上昇し、第1ロ ードロック室32の真空空間と第1搬送室20の真空空 間とが連通し、上昇端で第1ロードロック室32の第1 出入口32Aが真空室31の第1開口部31Aと一致 し、ウエハWを搬出できる状態になる。

【0030】次いで、第1搬送室20のウエハ搬送装置 21がハンドリングアームを介して第1ロードロック室 40 32からウエハWを取り出し、所定の処理室10ヘウエ ハWを移載し、処理室10内でウエハWに対して所定の 処理例えば成膜処理を施す。この間に第1ロードロック 室32は昇降ロッド32Eを介して下降し、第1出入口 32Aが真空室31の真空空間から遮断され、下降端で 第2出入口32Bと真空室31の第2開口部31Bとが 一致し、第2搬送室40と連通可能な状態になる。次い で、第1ロードロック室32では給排気路31Gを介し て内部を大気圧に戻す。次いで、第1ゲートバルブ34

2搬送室40から処理室搬10へ搬送する。

10

【0031】一方、処理室10において成膜処理が終了 すると、第1搬送室20のウエハ搬送装置21が駆動 し、ハンドリングアームを介して処理室10から処理済 みのウエハWを取り出し、次の処理室10へ移載し、こ の処理室10内で例えばエッチング処理を行う。次い で、ウエハ搬送装置21を介して既に待機しているウエ ハWを第1ロードロック室32から空いた成膜用の処理 室10へ移載し、成膜処理を行う。このようにして各処 理室10内にウエハWを順次供給し、各処理室10にお いてそれぞれの処理を連続的に行う。そして、各処理室 10でのウエハWに対する複数種の処理が終了すると、 ロードロック機構30では既に真空引きされた第2ロー ドロック室33が昇降ロッド33Eを介して真空室31 内で気密状態(内部の真空度)を保持しながら下降し、 下降端で第2ロードロック室33の第1出入口33Aが 真空室31の第1開口部31Aと一致し、第1搬送室2 0と連通する。この時点で第1搬送室20のウエハ搬送 装置21が第1ロードロック室32からウエハWを搬出 する場合と同一高さでハンドリングアームを介して処理 済みのウエハWを処理室10から第2ロードロック室3 3内へ移載する。

【0032】第2ロードロック室33ではスリーピン3 3 Fが下降して載置面から退没し、ウエハWを載置面に 載置し、処理済みのウエハWを冷却等によりウエハの温 度を常温に戻す。 この間に第2ロードロック室33は昇 降ロッド33Eを介して上昇し、上昇端で第1出入口3 3Aが真空空間から遮断されると共に第2出入口33B が真空室31の第2開口部31Bと一致し、第2搬送室 30 40と連通可能な状態になる。次いで、第2ロードロッ ク室33内を給排気路31Hを介して大気圧に戻すと共 にスリーピン33Fが上昇しウエハWを引き渡す状態に なる。しかる後、第2ゲートバルブ34Bを開放する と、第2搬送室40のウエハ搬送装置41が駆動し、ハ ンドリングアームを介して第2ロードロック室33内の 処理済みのウエハWをキャリア収納室50内のキャリア の元の位置へ移載し、ウエハWの処理を終了する。以 下、他のキャリア収納室50内に収納されたウエハWに ついても同様の手順で所定の処理を連続的に行うことが できる。尚、処理済みのウエハWを第2ロードロック室 33内へ搬入した時に、ウエハWの温度調整が不要の場 合にはスリーピン33Eが上昇端に位置したままで良

【0033】以上説明したように本実施形態によれば、 ロードロック機構30は、真空室31と、この真空室3 1内で上下に移動する上下二段の第1、第2ロードロッ ク室32、33を備え、第1搬送室20から一箇所の第 1開口部31Aを介して同一高さでウエハWを搬出入で きるため、ロードロック機構30のフットプリントを従 Aを開放し、上述の動作を繰り返して次のウエハWを第 50 来の略半分に削減することができ、しかも第1<u>搬送室</u>2

0のウエハ搬送装置21の構造を替えることなく第1、 第2ロードロック室32、33に対してウエハの搬出入 を行うことができる。従って、本実施形態のロードロッ ク機構30を処理装置に適用すると、処理装置自体のフ ットプリントを削減できるばかりでなく、処理室10の レイアウトの自由度を格段に高めることができる。

【0034】また、第1、第2ロードロック室32、3 3それぞれに真空室31の各給排気路31G、31Hに 対応する給排気路を設けたため、第1、第2ロードロッ ク室32、33がそれぞれ同一真空室31内に配設され 10 提供することができる。 てもそれぞれの室内を個別に給排気することができ、第 1、第2ロードロック室32、33をウエハWの搬入あ るいは搬出専用に使用することができ、また、搬入と搬 出の両方に使用することもできる。また、第1、第2口 ードロック室32、33内にウエハWを昇降させる昇降 機構設けたため、第1、第2ロードロック室32、33 でのウエハWの搬出入を円滑に行うことができる。更 に、第1、第2ロードロック室32、33にウエハWの 温度を調節する温度調節機構32G、33Gを設けたた め、ウエハWの搬出入時に所定の温度に冷却したり、加 20 熱したりすることができる。

【0035】また、図5は本発明の他の実施形態の処理 装置を示す平面図である。本実施形態の処理装置は、同 図に示すように、上記実施形態の処理装置よりも多くの 処理室10Aを第1搬送室20Aに連結されている点、 及び第2搬送室40Aを一室にした以外は上記実施形態 に準じて構成されている。本実施形態の処理装置は、上 記実施形態の場合よりも処理室10Aの数が増加した分 だけより多くの異なった処理を連続的に行うことがで き、多層化した配線構造を効率的に作製することができ 30 る。この処理装置の場合にはロードロック機構30Aの 左右両側面に処理室10Aが張り出しているため、第2 搬送室40Aがロードロック機構30Aの正面側に配置 され、処理装置のフットプリントは上記実施形態の場合 より多少大きくなっているが、その分ウエハWに対する 処理数が多く、フットプリントの増加分を補って余りあ る作用効果を期することができる。

【0036】尚、上記各実施形態では真空室31内で第 1、第2ロードロック室32、33の二室が上下方向に 移動して真空側と大気圧側とを連通し、遮断する場合に 40 ついて説明したが、本発明のロードロック機構は一室の ロードロック室であっても良く、また、取り扱う被処理 体はウエハに限らずガラス基板等の場合であっても良

12

#### [0037]

【発明の効果】以上説明したように本発明の請求項1~ 請求項7に記載の発明によれば、フットプリントを削減 することができ、ひいては処理室のレイアウトの自由度 を高めることができるロードロック機構及び処理装置を

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のロードロック機構の一実施形態を示す 断面図である。

【図2】図1に示す下段のロードロック室を示す構成図

【図3】図1に示す上段のロードロック室を示す構成図 である。

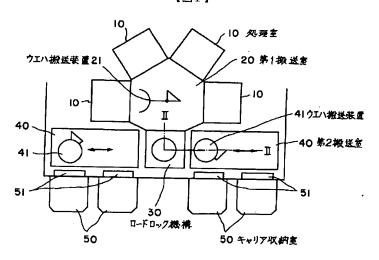
【図4】図1に示すロードロック室を適用した本発明の 処理装置の一実施形態の配置を示す平面図である。

【図5】図1に示すロードロック室を適用した本発明の 処理装置の他の実施形態の配置を示す平面図である。 【図6】従来の処理装置の一例の配置を示す平面図であ る。

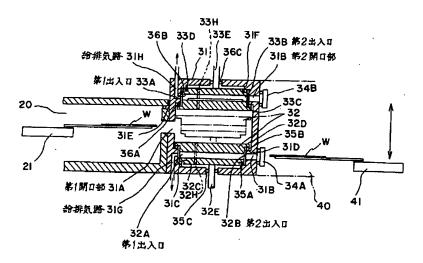
#### 【符号の説明】

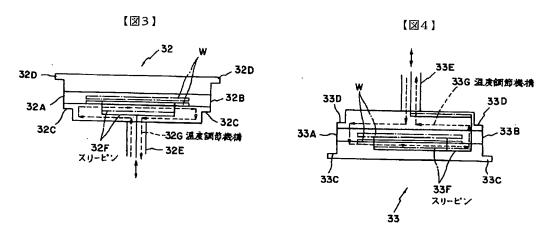
10,10A	処理室
20,20A	第1搬送室(処理側)
30、30A	ロードロック機構
31	真空室
3 1 A	第1開口部
31B	第2開口部
31G、31H	給排気路
32A、33A	第1出入口
32B、33B	第2出入口
32E、33E	昇降ロッド
32H、33H	通気路
34A、34B	ゲートバルブ (開閉機構)
35A、35B、35C	シール部材
36A, 36B, 36C	シール部材
4 0	第2搬送室(大気圧側)

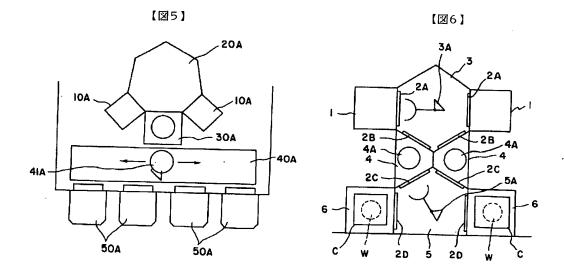
【図1】



【図2】







## \* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

### **CLAIMS**

## [Claim(s)]

[Claim 1] In the load lock mechanism equipped with the vacuum chamber which can be open for free passage by the 2nd opening with an atmospheric pressure side, respectively by the 1st opening with the vaccum pressure side The load lock chamber which moves in the interior while preparing the breaker style which opens and closes the 2nd opening by the side of atmospheric pressure to the abovementioned vacuum chamber and holding an airtight in the above-mentioned vacuum chamber is prepared. The above-mentioned load lock chamber is a load lock mechanism characterized by intercepting the inside of the above-mentioned load lock chamber from the vacuum space of the above-mentioned vacuum chamber when it has the 1st, the 1st corresponding to each 2nd opening, and the 2nd entrance and the 2nd opening and the 2nd entrance are in agreement.

[Claim 2] The above-mentioned load lock chamber is a load lock mechanism according to claim 1 characterized by being constituted possible [movement] in the vertical direction within the above-mentioned vacuum chamber.

[Claim 3] The load lock mechanism according to claim 1 or 2 characterized by preparing the 2nd opening corresponding to the 2nd entrance of each of each above-mentioned load lock chamber in the above-mentioned vacuum chamber up and down, respectively while preparing the above-mentioned load lock chamber of two steps of upper and lower sides in the above-mentioned vacuum chamber. [Claim 4] A load lock mechanism given in any 1 term of the claim 1 characterized by preparing air supply and exhaust opening in the above-mentioned load lock chamber - a claim 3. [Claim 5] A load lock mechanism given in any 1 term of the claim 1.

[Claim 5] A load lock mechanism given in any 1 term of the claim 1 characterized by establishing a rise-and-fall means to move a processed object in the vertical direction, in the above-mentioned load lock chamber - a claim 4.

[Claim 6] A load lock mechanism given in any 1 term of the claim 1 characterized by preparing a cooling means to cool the above-mentioned processed object in the above-mentioned load lock chamber - a claim 5.

[Claim 7] Two or more processing rooms which perform predetermined processing to a processed object, respectively. Having [ and ] the load lock mechanism which connects a vaccum pressure and atmospheric pressure side, in case it carries out taking-out close [ of the above-mentioned processed object ] to each processing room, for the above-mentioned load lock mechanism, a vaccum pressure side is [ an atmospheric pressure side ] the vacuum chamber which can be open for free passage by the 2nd opening, respectively at the 1st opening. When it is the processor equipped with the above, and the load lock chamber which moves in the interior is prepared holding an airtight in the above-mentioned vacuum chamber while preparing the breaker style which opens and closes the 2nd opening to the above-mentioned vacuum chamber, and the above-mentioned load lock chamber has the 1st, the 1st corresponding to each 2nd opening, and the 2nd entrance and the 2nd opening and the 2nd entrance are in agreement, it is characterized by intercepting the inside of the above-mentioned load lock chamber from the vacuum space of the above-mentioned vacuum chamber.

a aa h

[Translation done.]

a cah shaara

## \* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

- 1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
- 2.\*\*\*\* shows the word which can not be translated.
- 3.In the drawings, any words are not translated.

## **DETAILED DESCRIPTION**

[Detailed Description of the Invention] [0001]

[The technical field to which invention belongs] this invention relates to a load lock mechanism and a processor.

[0002]

[Description of the Prior Art] The inclination which shifts to a 12 inches wafer at a stretch from the present semiconductor wafer (6 inches or 8 inches) (it calls the following and "being only a wafer".) has processing of the wafer in a semiconductor manufacturing process. In connection with this, a carryingout [ semiconductor fabrication machines and equipment ]-12 inch wafer correspondence thing is being developed. the time of a 12 inch wafer -- a wafer -- diameter[ of macrostomia ]-izing -- a large weight is formed and each semiconductor manufacture associated equipment is enlarged increasingly [0003] For example, drawing 6 is the plan showing an example of a multi chamber processor (a "processor" is only called hereafter.) which performs two or more processings continuously. As this processor is shown in this drawing, it is held at a predetermined degree of vacuum. For example, two or more processing rooms 1 which perform etching processing, membrane formation processing, etc. individually, respectively, The 1st conveyance room 3 which conveys one wafer W at a time under the vacuum atmosphere which was connected possible [ a free passage and interception ] through gate-valve 2A to each processing room 1, and balanced the degree of vacuum of each processing room 1, it connects possible [ a free passage and interception ] through gate-valve 2B to the 1st conveyance room 3 -- having -- the [ and ] -- with the load lock chamber 4 of the two trains which make the vacuum atmosphere corresponding to the degree of vacuum of 1 conveyance room 3 The 2nd conveyance room 5 which is connected possible [ a free passage and interception ] through gate-valve 2C to each load lock chamber 4, and conveys one wafer W at a time under atmospheric pressure atmosphere to each load lock chamber 4, It has the carrier receipt room 6 which is connected possible [ a free passage and interception ] through gate-valve 2D to the 2nd conveyance room 5, and contains Wafer W per carrier. And the wafer transport devices 3A and 5A are arranged in the 1st and the 2nd conveyance rooms 3 and 5, respectively, and it has conveyed one wafer W at a time through the handling arm of each wafer transport devices 3A and 5A. In addition, in drawing 6, 4A is the installation base in which Wafer W is laid and in which a temperature control is possible, and this installation base 4A constitutes a load lock mechanism from a load lock chamber 4, and has adjusted Wafer W to predetermined temperature through installation base 4A.

[0004] And in performing predetermined processing, for example about the wafer W in the left-hand side carrier receipt room 6, while gate-valve 2D opens, after wafer transport-device 5A in the 2nd conveyance room 5 driving and picking out one wafer W from the carrier C of the carrier room 6, gate-valve 2D is closed and the carrier room 6 and the 2nd conveyance room 5 are intercepted. Subsequently, while gate-valve 2C of the left-hand side load lock chamber 4 opens, after transferring Wafer W to up to installation base 4A in a load lock chamber 4 from the 2nd conveyance room 5 through wafer transport-device 5A, gate-valve 2C is closed. Subsequently, the evacuation equipment (not shown) of a load lock

h a aa h

chamber 4 drives, vacuum length of the interior of a room is carried out, and a predetermined vacuum atmosphere is made. If a load lock chamber 4 becomes a predetermined vacuum atmosphere and Wafer W becomes predetermined temperature, while gate-valve 2B will open, wafer transport-device 3A of the 1st conveyance room 3 drives, the wafer W in a load lock chamber 4 is carried in into the 1st conveyance room 3 under vacuum atmosphere, and the gate BAL 2B is closed. It continues, for example, gate-valve 2A of the left-hand side processing room 1 is opened, Wafer W is transferred into the processing room 1 from the 1st conveyance room 3 through wafer transport-device 3A, the gate-valve 2A is closed, and it performs in the processing room 1, predetermined processing, for example, membrane formation processing. In the meantime, in other processing rooms 1, processing of etching processing etc. is performed in parallel.

[0005] Then, if processing of predetermined in the right-hand side processing room 1 is completed, for example, the gate-valve 2A will be opened and the wafer [finishing / processing] W will be carried in into the 1st conveyance room 3. Subsequently, gate-valve 2B of the load lock chamber 4 where vacuum length of the right-hand side has already been carried out opens, a processed wafer is transferred into a load lock chamber 4 through wafer transport-device 3A, and gate-valve 2B is closed. Subsequently, after returning the inside of a load lock chamber 4 to atmospheric pressure, gate-valve 2C is opened and a processed wafer is returned for the wafer W in a load lock chamber 4 to the carrier C in the left-hand side carrier receipt room 6 via the 2nd conveyance room 5. Processing at the left-hand side processing room 1 is finished in the meantime, and Wafer W is transferred to the right-hand side processing room 1 from the left-hand side processing room 1 through wafer transport-device 3A of the 1st conveyance room 3. The wafer W which should next be processed in parallel to this operation is taken out from the inside of the left-hand side carrier receipt room 6, Wafer W is carried in to the left-hand side processing room 1 via the inside of the left-hand side load lock chamber 4, and membrane formation processing is performed.

[0006] That is, in the case of the conventional processor, the load lock chamber 4 of two trains has been arranged as an interconnecting catwalk by the side of vaccum pressure and atmospheric pressure, the conveyance efficiency of a wafer was raised, using each load lock chamber 4 efficiently, and it has contributed to the improvement in a throughput of a processor.

[Problem(s) to be Solved by the Invention] However, in the case of the conventional processor, it is necessary to cut down the mechanical component of wafer transport-device 3A in the 1st conveyance room 3 from the meaning which suppresses generating of particle as much as possible. Since the movement of the vertical direction of the handling arm of wafer transport-device 3A was lost, conveyance height was made the same and it was made to drive only horizontally, the parallel arrangement of the load lock chamber 4 of two trains could not be carried out, and the technical problem that the footprint of a load lock chamber 4 became large occurred. Moreover, although it was in the inclination for wiring structure to be multilayered increasingly and to increase, the number of processing 1, i.e., the processing room, in a processor, when the wafer became a 12 inches time from now on, in the case of the conventional processor, the technical problem that the layout of the processing room 1 was sharply restricted by the load lock chamber 4 of the two trains by which the parallel arrangement was carried out occurred.

[0008] this invention aims at offering the load lock mechanism and processor which were able to be made in order to solve the above-mentioned technical problem, can cut down a footprint, as a result can raise the flexibility of the layout of a processing room.

[0009]

[Means for Solving the Problem] The load lock mechanism of this invention according to claim 1 In the load lock mechanism equipped with the vacuum chamber which can be open for free passage by the 2nd opening with an atmospheric pressure side, respectively by the 1st opening with the vaccum pressure side The load lock chamber which moves in the interior while preparing the breaker style which opens and closes the 2nd opening by the side of atmospheric pressure to the above-mentioned vacuum chamber and holding an airtight in the above-mentioned vacuum chamber is prepared. It is characterized

h a sa t

by the above-mentioned load lock chamber intercepting the inside of the above-mentioned load lock chamber from the vacuum space of the above-mentioned vacuum chamber, when it has the 1st, the 1st corresponding to each 2nd opening, and the 2nd entrance and the 2nd opening and the 2nd entrance are in agreement.

[0010] Moreover, the load lock mechanism of this invention according to claim 2 is characterized by constituting the above-mentioned load lock chamber possible [movement] in the vertical direction within the above-mentioned vacuum chamber in invention according to claim 1.

[0011] Moreover, in invention according to claim 1 or 2, the load lock mechanism of this invention according to claim 3 is characterized by preparing the 2nd opening corresponding to the 2nd entrance of each of each above-mentioned load lock chamber in the above-mentioned vacuum chamber up and down, respectively while it prepares the above-mentioned load lock chamber of two steps of upper and lower sides in the above-mentioned vacuum chamber.

[0012] Moreover, the load lock mechanism of this invention according to claim 4 is characterized by preparing air supply and exhaust opening in the above-mentioned load lock chamber in invention given in any 1 term of a claim 1 - a claim 3.

[0013] Moreover, the load lock mechanism of this invention according to claim 5 is characterized by establishing a rise-and-fall means to move a processed object in the vertical direction, in the above-mentioned load lock chamber in invention given in any 1 term of a claim 1 - a claim 4.

[0014] Moreover, the load lock mechanism of this invention according to claim 6 is characterized by preparing a cooling means to cool the above-mentioned processed object in the above-mentioned load lock chamber in invention given in any 1 term of a claim 1 - a claim 5.

[0015] Moreover, the processor of this invention according to claim 7 It has the load lock mechanism which connects a vaccum pressure and atmospheric pressure side in case it carries out taking-out close [of the above-mentioned processed object] to a processed object to two or more processing rooms which perform predetermined processing, respectively, and each processing room. And the above-mentioned load lock mechanism is set to the processor which has the vacuum chamber which can be open for free passage by the 2nd opening with an atmospheric pressure side, respectively by the 1st opening with a vaccum pressure side. The load lock chamber which moves in the interior while preparing the breaker style which opens and closes the 2nd opening to the above-mentioned vacuum chamber and holding an airtight in the above-mentioned vacuum chamber is prepared. It is characterized by the above-mentioned load lock chamber intercepting the inside of the above-mentioned load lock chamber from the vacuum space of the above-mentioned vacuum chamber, when it has the 1st, the 1st corresponding to each 2nd opening, and the 2nd entrance and the 2nd opening and the 2nd entrance are in agreement.

[0016]

[Embodiments of the Invention] Hereafter, this invention is explained based on the operation gestalt shown in drawing 1 - drawing 5. First, the multi chamber processor of this operation gestalt (a "processor" is only called hereafter.) For example, the processing room 10 of plurality (drawing 1 four rooms) which processes membrane formation processing, etching processing, etc. continuously as shown in drawing 1, The 1st conveyance room 20 of the shape of a polygon connected possible [ a free passage and interception ] through the gate valve (not illustrating it is the same as that of the following) 21 to these processing rooms 10, respectively, The load lock mechanism 30 connected to the 1st conveyance room 20, and the 2nd conveyance room 40 connected possible [ a free passage and interception ] through the gate valve later mentioned to right-and-left both the wall surfaces of this load lock mechanism 30, It has the carrier receipt room 50 which was connected possible [connection and interception ] through the gate valve 51 to these 2nd conveyance rooms 40 and by which two or more (drawing 1 four rooms) parallel arrangements were carried out. And in the 1st, the 2nd conveyance room 20, and 40, the wafer transport devices 21 and 41 which convey one wafer at a time, respectively are arranged, respectively. As for the processor of this operation gestalt, only one sequence has a load lock mechanism 30, the footprint of a processor is cut down as compared with the former, and flexibility on the layout of the processing room 10 is made high so that clearly also from drawing 1. Drawing

h a sa t

shown focusing on this load lock mechanism 30 is  $\underline{\text{drawing 2}}$ .  $\underline{\text{Drawing 2}}$  is the cross section of the direction of an II-II line of  $\underline{\text{drawing 1}}$ .

[0017] Then, it explains below, referring to drawing 2 about the load lock mechanism 30 of this operation gestalt. As shown in this drawing, the load lock mechanism 30 of this operation gestalt is equipped with the rectangle-like vacuum chamber 31, and has connected the 2nd conveyance room 40 which carries out wafer conveyance under the 1st conveyance room 20 which conveys a wafer under a vacuum through a vacuum chamber 31, and atmospheric pressure. That is, the 1st and the 2nd conveyance rooms 20 and 40 are connected with three side attachment walls of a vacuum chamber 31, respectively. In the vacuum chamber 31, the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 are established in two steps of upper and lower sides. And 1st opening 31A arranged in the center of the vertical direction is formed in the side attachment wall which becomes a boundary with the 1st conveyance room 20 of a vacuum chamber 31, and the 2nd opening 31B and 31B arranged in the upper part and lower part is formed in the right-and-left both-sides wall which becomes a boundary with the 2nd conveyance room 40 of right and left of a vacuum chamber 31, respectively.

[0018] And while each holds an airtight within a vacuum chamber 31, it enables it to have moved in the

[0018] And while each holds an airtight within a vacuum chamber 31, it enables it to have moved in the vertical direction in the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33. The interior of the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 is formed as space in which Wafer W is laid, the 1st entrance 32A and 33A carries out opening of these building envelopes by the side attachment wall by the side of the 1st conveyance room 20, respectively, and the 2nd entrance 32B and 33B is carrying out \*\*\*\*\*\*\*\* opening with the right-and-left both-sides wall by the side of the 2nd conveyance room 40. When the 1st lower load lock chamber 32 is located in a downward edge, while 1st entrance 32A is blockaded by the side attachment wall of a vacuum chamber 31, 2nd entrance 32B is located in 2nd opening 31B of a vacuum chamber 31 Moreover, when the 2nd upper load lock chamber 33 is located in an elevation edge, while 1st entrance 33A is blockaded by the side attachment wall of a vacuum chamber 31, 2nd entrance 33B is located in 2nd opening 31B of a vacuum chamber 31. Furthermore, when the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 are located in a downward edge and an elevation edge, respectively, between the 2nd load lock chamber 32 and 33 and the 2nd conveyance rooms 40 is open for free passage [ the 1st and the 2nd gate valve 34A and 34B are attached in the skin of the 2nd opening 31B and 31B of the upper and lower sides of a vacuum chamber 31, respectively, and ] through each gate valves 34A and 34B, respectively, or it is made to be intercepted.

[0019] Moreover, the wafer transport device 21 in the 1st conveyance room 20 performs rotation and expansion and contraction for a handling arm in the level surface, and has been made to carry out taking-out close [ of the wafer W ] to the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 through 1st opening 31A of a vacuum chamber 31. Therefore, at the 1st conveyance room 20 which dislikes generating of particle, it has been made to carry out taking-out close [ of the wafer W ] in the same conveyance height through one 1st opening 31A to the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33. Moreover, the wafer transport device 41 in the 2nd conveyance room 40 is equipped with a rise-and-fall drive and a horizontal displacement mechanism. While going up and down between up-and-down 2nd opening 31B and 31B, in each height, rotation and expansion and contraction are performed for a handling arm in the level surface. And as shown in drawing 1, horizontal displacement is performed between the 2nd conveyance room 40 and each carrier receipt room 50 which counters, and Wafer W is conveyed between each carrier receipt room 50, and the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33. [0020] the time of step 31C corresponding to step 32C being formed in the internal surface of a vacuum chamber 31, while step 32C is formed in the periphery of 1st load-lock-chamber 32 inferior surface of tongue located down [ in a vacuum chamber 31 ], as shown in drawing 2, and the 1st load lock chamber 32 being located in a downward edge -- both the steps 31C and 32C -- a seal -- a member -- it is engaged through 35A and the inside of the 1st load lock chamber 32 is intercepted from the vacuum space in a vacuum chamber 31 moreover, the time of step 31D corresponding to flange 32D being formed in the internal surface of a vacuum chamber 31 while flange 32D is formed in the periphery of 1st load-lockchamber 32 upper limit, and the 1st load lock chamber 32 being located in a downward edge -- step 31D and flange 32D -- a seal -- a member -- it is engaged through 35B and the inside of the 1st load lock

chamber 32 is intercepted from the vacuum space in a vacuum chamber 31 a seal -- Members 35A and 35B are formed as for example, a unification object, and when the 1st load lock chamber 32 goes up and down within a vacuum chamber 31, they are moved in one with the 1st load lock chamber 32 Although it is not open for free passage with the interior on the side attachment wall of the 1st load lock chamber 32, aeration way 32H which make the upper surface and an inferior surface of tongue open for free passage are formed.

[0021] Moreover, rise-and-fall rod 32E is connected in the center of an inferior surface of tongue of the 1st load lock chamber 32, and it has been made to carry out rise-and-fall operation of the 1st load lock chamber 32 through this rise-and-fall rod 32E. This rise-and-fall rod 32E hangs from the 1st load lock chamber 32, and penetrates the breakthrough of the center of a base of a vacuum chamber 31, and it is made to have driven it with the rise-and-fall drive which was arranged caudad and which is not illustrated. When 1st gate-valve 34A is opened wide, since it becomes the boundary of atmospheric pressure and vacuum space and the 1st load lock chamber 32 is pushed up by the differential pressure at that time, the 1st load lock chamber 32 always needs to give the force which always carries out an antagonism to pantograph adherence pressure to the rise-and-fall drive, in addition -- between rise-andfall rod 32E and a breakthrough -- a seal -- a member -- 35C intervenes, and while rise-and-fall rod 32E holds an airtight in breakthrough 31E, it is made to have gone up and down [0022] the time of step 31E corresponding to flange 33C being formed in the internal surface of a vacuum chamber 31 while flange 33C is formed in the periphery of 2nd load-lock-chamber 33 inferior surface of tongue, and the 2nd load lock chamber 33 being located in an elevation edge -- step 31E and flange 33C -- a seal -- a member -- it is engaged through 36A and the inside of the 2nd load lock chamber 33 is intercepted from the vacuum space in a vacuum chamber 31 moreover, the time of step 31F corresponding to step 33D being formed in the internal surface of a vacuum chamber 31 while step 33D is formed in the periphery of 2nd load-lock-chamber 33 upper limit, and the 2nd load lock chamber 33 being located in an elevation edge -- step 31F and step 33D -- a seal -- a member -- it is engaged through 36B and the inside of the 2nd load lock chamber 33 is intercepted from the vacuum space in a vacuum chamber 31 a seal -- Members 36A and 36B are formed as a unification object, and when the 2nd load lock chamber 33 goes up and down within a vacuum chamber 31, they are moved in one with the 2nd load lock chamber 33 Although it is not open for free passage with the interior on the side attachment wall of the 2nd load lock chamber 33, aeration way 33H which make the upper surface and an inferior surface of tongue open for free passage are formed. Moreover, rise-and-fall rod 33E is attached in the center of the upper surface of the 2nd load lock chamber 33, and it has been made to carry out rise-and-fall operation of the 2nd load lock chamber 33 through this rise-and-fall rod 33E. This rise-and-fall rod 33E is installed from the 2nd load lock chamber 33 to the perpendicular upper part, and penetrates the breakthrough of the center of the upper surface of a vacuum chamber 31, and it is made to have driven it with the rise-and-fall drive which was arranged up and which is not illustrated. In order for the atmospheric pressure of a retrose to act with the case of the 1st load lock chamber 32 in the case of the 2nd load lock chamber 33, it is always necessary to always give the depression force of the 2nd load lock chamber 33, and the force which carries out an antagonism to the rise-and-fall drive, in addition, the seal with which 36C intervenes between rise-and-fall rod 33E and a breakthrough -- it is a member

[0023] Moreover, the 1st second air duct 31G and 31H connected with evacuation equipment (not shown) is formed in the upper and lower sides of the above-mentioned vacuum chamber 31, and it has been made to carry out vacuum length of the inside of the 1st, the 2nd load lock chamber 32, and 33 through the 1st second air duct 31G and 31H. Opening of first air duct 31G is carried out in the position which counters with 1st entrance 32A of the 1st load lock chamber 32 in the abbreviation mid-position of step 31B and step 31D where the 1st load lock chamber 32 is engaged, for example. Moreover, opening of second air duct 31H is carried out to step 31E with which the 2nd load lock chamber 33 engages, for example in the position which counters with 1st entrance 33A of the 2nd load lock chamber 33 in the abbreviation mid-position of step 31F. In addition, when each air ducts 31G and 31H are located in the 1st, and the 1st entrance 32A and 33A of the 2nd load lock chamber 32 and 33 and the

position which does not counter, each air ducts 31G and 31H and an air duct open for free passage are established in a side attachment wall in each load locks chamber 32 and 33, and it may be made to carry out air supply and exhaust of each interior.

[0024] <u>Drawing 3</u> and <u>drawing 4</u> are the block diagrams expanding and showing the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33, respectively. The 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 are equipped with the mechanism in which all go up and down and carry out temperature control of the wafer W as shown in each drawing.

[0025] That is, the space where the 1st load lock chamber 32 contains Wafer W between the lower part and the upper part as shown in drawing 3 is formed, and the lower part is formed as the installation section of Wafer W. Three pin 32F which three pins consisted of by connecting mutually are arranged in these installation circles, and these three pin 32F are connected with the elevator style (not shown) through the rod part material which penetrates rise-and-fall rod 32E. Therefore, as shown in drawing 3, when the upper limit projects from an installation side, Wafer W is horizontally supported, when it goes up and down through an elevator style from real line position to an alternate long and short dash line position, and a downward edge is arrived at, the upper limit \*\*\*\* three pin 32F from an installation side, and they have laid Wafer W in the installation side. Furthermore, in drawing 3, as a dashed line shows, temperature control mechanism 32G are arranged so that it may not interfere in installation circles with three pin 32F, and the whole installation side surface is adjusted to predetermined temperature through these temperature control mechanism 32G. Temperature control mechanism 32G consist of a cooler style and a heating mechanism. A cooler style equips the refrigerant path which winds for example, near the installation side, and this refrigerant path with the refrigerant feeder style which circulates a refrigerant, and while a refrigerant circulates through a refrigerant path through a refrigerant feeder style, it has cooled the whole wafer W surface equally. Moreover, a heating mechanism is equipped with the coil heater which moves near [ which was arranged for example, near the installation side ] a field heater or near the installation side in a zigzag direction, and has heated the whole wafer W surface equally at the field heater or the coil heater.

[0026] The space where the 2nd load lock chamber 33 contains Wafer W between the lower part and the upper part as shown in <u>drawing 4</u> is formed, and the lower part is formed as the installation section of Wafer W. Three pin 33F which three pins consisted of by connecting mutually are arranged in these installation circles, and these three pin 33F are connected with the elevator style (not shown) through the rod part material which penetrates rise-and-fall rod 33E via the upper part of the 2nd load lock chamber 33. Therefore, as shown in <u>drawing 4</u>, when the upper limit projects from an installation side, Wafer W is horizontally supported, when it goes up and down through an elevator style from real line position to an alternate long and short dash line position, and a downward edge is arrived at, the upper limit \*\*\*\* three pin 33F from an installation side, and they have laid Wafer W in the installation side. Furthermore, in <u>drawing 4</u>, as a dashed line shows, temperature control mechanism 33G are arranged so that it may not interfere in installation circles with three pin 33F, and the whole installation side surface is adjusted to predetermined temperature through these temperature control mechanism 33G. Temperature control mechanism 33G consist of a cooler style and a heating mechanism like above-mentioned temperature control mechanism 32G.

[0027] Next, operation of a processor is explained, referring to <u>drawing 1</u> - <u>drawing 4</u>. First, the carrier with which the wafer W of predetermined number of sheets which should be processed with a processor was held is contained to four carrier receipt rooms 50 arranged at the processor front. If a processor drives under control of a controller after an appropriate time, while the gate valve 51 at the left end of <u>drawing 1</u> opens, the wafer transport device 41 in the 2nd conveyance room 40 will move before the gate valve 51, for example. Subsequently, the wafer transport device 41 drives and one wafer in a carrier is taken out through a handling arm. Then, while a gate valve 51 closes, the wafer transport device 41 approaches the side of a load lock mechanism 30. In parallel to this, 1st gate-valve 34A of the load-lock-mechanism 30 bottom drives, a vacuum chamber 31 opening [ 2nd ] 31B Reaches, 2nd entrance 32B of the 1st load lock chamber 32 is opened wide, and the 1st load lock chamber 32 is open for free passage with the 2nd conveyance room 40 of atmospheric pressure.

[0028] Subsequently, if the wafer transport device 41 drives and a wafer is conveyed through a handling arm to the center of an installation side in the 1st load lock chamber 32, as the alternate long and short dash line of drawing 3 shows, three pin 32F will go up from real line position to an alternate long and short dash line position, and Wafer W will be lifted from the wafer transport device 41. After the handling arm of the wafer transport device 41 retreats from the 1st load lock chamber 32 in this state, 1st gate-valve 34A closes and the 1st load lock chamber 32 is intercepted from the 2nd conveyance room 40 by the side of atmospheric pressure. In parallel to this, in the 1st load lock chamber 32, three pin 32F descend and Wafer W is laid to up to an installation side. Since the installation side is adjusted by predetermined temperature through temperature control mechanism 32G at this time, the temperature of the wafer W on an installation side is adjusted by predetermined temperature. On the other hand, the 1st conveyance room 20 and the vacuum chamber 31 have reached the predetermined degree of vacuum with vacuum length.

[0029] After having been intercepted by 1st gate-valve 34A from the atmospheric pressure side of the 2nd conveyance room 40, the inside of the 1st load lock chamber 32 carries out vacuum length of the inside of the 1st load lock chamber 32 through air duct 31G of a vacuum chamber 31, and makes it a predetermined degree of vacuum. If the inside of the 1st load lock chamber 32 reaches a predetermined degree of vacuum, while the 1st load lock chamber 32 will hold an airtight state (internal degree of vacuum) within a vacuum chamber 31 through rise-and-fall rod 32E, it goes up from the real line position of drawing 2 to an alternate long and short dash line position. The vacuum space of the 1st load lock chamber 32 and the vacuum space of the 1st conveyance room 20 are open for free passage, and it will be in the state where 1st entrance 32A of the 1st load lock chamber 32 can take out Wafer W in accordance with 1st opening 31A of a vacuum chamber 31 at an elevation edge.

[0030] Subsequently, the wafer transport device 21 of the 1st conveyance room 20 takes out Wafer W from the 1st load lock chamber 32 through a handling arm, transfers Wafer W to the predetermined processing room 10, and performs to Wafer W in the processing room 10, predetermined processing, for example, membrane formation processing. It descends through rise-and-fall rod 32E, 1st entrance 32A is intercepted from the vacuum space of a vacuum chamber 31, and 2nd entrance 32B and 2nd opening 31B of the load lock chamber [1st] 32 of a vacuum chamber 31 correspond at a downward edge, and it will be in the state in which the 2nd conveyance room 40 and a free passage are possible in the meantime. Subsequently, in the 1st load lock chamber 32, the interior is returned to atmospheric pressure through air duct 31G. Subsequently, 1st gate-valve 34A is opened wide, above-mentioned operation is repeated, and the following wafer W is conveyed from the 2nd conveyance room 40 to processing room \*\* 10.

[0031] On the other hand, after membrane formation processing is completed at the processing room 10, the wafer transport device 21 of the 1st conveyance room 20 drives, the wafer [finishing / processing] W is taken out from the processing room 10 through a handling arm, it transfers to the next processing room 10, and for example, etching processing is performed in this processing room 10. Subsequently, the wafer W which has already stood by through the wafer transport device 21 is transferred to the processing room 10 for membrane formation which was vacant from the 1st load lock chamber 32, and membrane formation processing is performed. Thus, Wafer W is supplied one by one in each processing room 10, and each processing is continuously performed at each processing room 10. And after two or more sorts of processings to the wafer W in each processing room 10 are completed, in a load lock mechanism 30, it descends, while the 2nd load lock chamber 33 by which vacuum length was already carried out holds an airtight state (internal degree of vacuum) within a vacuum chamber 31 through riseand-fall rod 33E, and 1st entrance 33A of the 2nd load lock chamber 33 is open for free passage [ with the 1st conveyance room 20 ] at a downward edge in accordance with 1st opening 31A of a vacuum chamber 31. The wafer [finishing / processing] W is transferred into the 2nd load lock chamber 33 from the processing room 10 through a handling arm in the same height as the case where the wafer transport device 21 of the 1st conveyance room 20 takes out Wafer W from the 1st load lock chamber 32 at this time.

[0032] In the 2nd load lock chamber 33, three pin 33F descend, it \*\*\*\* from an installation side, Wafer

W is laid in an installation side, and the temperature of a wafer is returned for the wafer [finishing / processing] W to ordinary temperature by cooling etc. The 2nd load lock chamber 33 goes up through rise-and-fall rod 33E, and while 1st entrance 33A is intercepted from vacuum space at an elevation edge, 2nd entrance 33B will be in the state in which the 2nd conveyance room 40 and a free passage are possible in accordance with 2nd opening 31B of a vacuum chamber 31 in the meantime. Subsequently, while returning the inside of the 2nd load lock chamber 33 to atmospheric pressure through air duct 31H, it will be in the state of three pin 33F going up and handing over Wafer W. If 2nd gate-valve 34B is opened after an appropriate time, the wafer transport device 41 of the 2nd conveyance room 40 will drive, the wafer [finishing / the processing in the 2nd load lock chamber 33] W will be transferred to the original position of the carrier in the carrier receipt room 50 through a handling arm, and processing of Wafer W will be ended. Hereafter, processing predetermined in a procedure with the same said of the wafer W contained in other carrier receipt rooms 50 can be performed continuously. In addition, when the wafer [finishing / processing] W is carried in into the 2nd load lock chamber 33, it is good, while three pin 33E was located in the elevation edge, when the temperature control of Wafer W was unnecessary.

[0033] As explained above, according to this operation gestalt, a load lock mechanism 30 Since it has a vacuum chamber 31, and the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 of two steps of upper and lower sides which move up and down within this vacuum chamber 31 and can carry out taking-out close [ of the wafer W ] in the same height through one 1st opening 31A from the 1st conveyance room 20, The footprint of a load lock mechanism 30 is reducible in the conventional abbreviation half, and it can perform the taking-out close of a wafer to the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33, without moreover changing the structure of the wafer transport device 21 of the 1st conveyance room 20. therefore, if the load lock mechanism 30 of this operation gestalt is applied to a processor, it can boil the flexibility of the layout of the processing room 10 markedly, and the footprint of the processor itself is not only reducible, but can raise it

[0034] moreover, the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33, since it was alike, respectively and the air duct corresponding to each air ducts 31G and 31H of a vacuum chamber 31 was prepared Even if the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 are arranged in the same vacuum chamber 31, respectively, air supply and exhaust of each interior of a room can be carried out individually. The 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 can be only used for carrying in of Wafer W or taking out, and it can also be used for both carrying in and taking out. Moreover, for the 1st, 2nd load-lock-chamber 32, and elevator assemblage beam reason which makes it go up and down Wafer W in 33, it can perform smoothly the 1st and the taking-out close of the wafer W in the 2nd load lock chamber 32 and 33. Furthermore, since the temperature control mechanisms 32G and 33G in which the temperature of Wafer W was adjusted were formed in the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33, it can cool to predetermined temperature at the time of taking-out close [ of Wafer W ], or can heat. [0035] Moreover, drawing 5 is the plan showing the processor of other operation gestalten of this invention. The processor of this operation gestalt consists of processors of the above-mentioned operation gestalt according to the above-mentioned operation gestalt the point that much processing room 10A is connected with 1st conveyance room 20A, and except having reached and having made 2nd conveyance room 40A into the unilocular, as shown in this drawing. The processor of this operation gestalt can perform continuously processing from which many differed only from a part for the number of processing room 10A to have increased from the case of the above-mentioned operation gestalt, and can produce the multilayered wiring structure efficiently. Since processing room 10A has jutted out into the right-and-left both-sides side of load-lock-mechanism 30A in the case of this processor, although 2nd conveyance room 40A is arranged at the transverse-plane side of load-lock-mechanism 30A and the footprint of a processor is large somewhat from the case of the above-mentioned operation gestalt, and the number of processing to the part wafer W can compensate the increment of a footprint, and can expect more than operation effect.

[0036] In addition, although the bilocular of the 1st and the 2nd load lock chamber 32 and 33 moved in the vertical direction within the vacuum chamber 31, the vacuum and atmospheric pressure side was

L

opened for free passage and the case where it intercepted was explained with each above-mentioned operation gestalt, the load lock mechanism of this invention may be the load lock chamber of an unilocular, and the processed object to deal with may be the case of not only a wafer but a glass substrate etc.

[0037]

Effect of the Invention] The load lock mechanism and processor which according to invention of this invention according to claim 1 to 7 can cut down a footprint, as a result can raise the flexibility of the layout of a processing room as explained above can be offered.

[Translation done.]